

ボランティア相談

☆火曜日～金曜日 9:00～17:00 (12:00～13:00 除く)
社会福祉協議会のボランティアコーディネーターが、ボランティア
をしたい人とボランティアを必要としている人とを、コーディネート
します。

電話：84-3600 予約不要

市民活動あれこれ相談

☆毎月第2水曜日 17:00～21:00

市民活動の疑問や悩みについて、経験豊富な相談員が経験談等を交えな
がら、アドバイスします。

市民活動についての身近な相談用ですので、お気軽にご利用ください！

電話：56-1943 予約不要

NPO相談

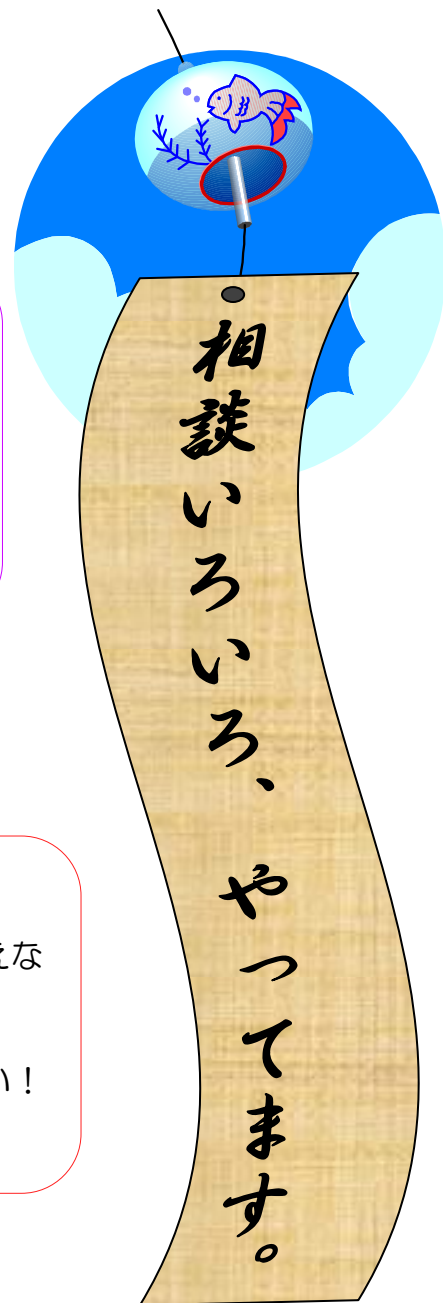
☆火曜日～金曜日 9:00～21:00 (左の時間内で予約)

NPO法人の設立や、運営上の悩みについて、専門の知識を有する相談員がアドバイスし
ます。

設立に関する相談は、理念や事業等、団体としての方向性がある程度固まってからのご利
用が効果的です。

電話：56-1943 **予約制**

※相談員との日程調整をします。希望日の2週間くらい前にはご連絡ください。



発行：春日井市市民活動支援センター(ささえ愛センター)

〒486-0837 春日井市春見町3番地 TEL:0568-56-1943 FAX:0568-56-4319

市民活動展示・説明会を開催！

写真右：パネル展の様子

写真下：説明会（団体 PR タイム）



平成 23 年 6 月 20 日（月）～26 日（日）に、「市民活動展示・説明会」を開催しました。「何か人の役に立つことをしたい。」「時間にゆとりができたから、何か新しいことを始めたい。」そんな思いをもつ人に色々な市民活動団体を紹介するため、市役所 1 階の市民ホールでパネル展と、最終日には団体による活動説明会を行いました。

セミナーに参加するほどではないけれど少し興味がある・・・という人が、市民活動に“はじめの一歩”を踏み出す後押しをするため、気軽に見てもらえるパネル展形式を中心としました。

会場には各団体が工夫したパネルが並び、窓口の待ち時間や用務の終わった後などに、多くの方に見ていただきました。

来場者数は約 2,000 人！当初の見込みの 2 倍になりました。

また、もっと多くの人に見ていただけるよう、今後は公民館やふれあいセンターでもパネル展を開催する予定です。

すぐには効果が出ないかもしれませんが、これからも地道に続けて、市民活動の裾野を広げていきたいと思えます。

春日井市災害ボランティアコーディネーター連絡会

3月11日に発生した東日本大震災は、津波と原発を巻き込んだ甚大な被害となり、痛ましいばかりです。

「何かしなければ」と思いつつ…「何もしていない」不安を震災で再認識しました。そこで、今回のインタビューでは災害ボランティアコーディネーターの後藤一明さんにお話を伺いました。



「ボランティア保険の加入は被災地に行く前に」と語る後藤さん

1. どんな活動をされていますか。

災害が起きたら被災地の支援にあたることは当然ですが、日常は災害に遭う前の「啓発活動」に力を入れています。42名の会員が、各自で日々防災についての情報収集や技能の研鑽に努め、会合で持ち寄ってどんな啓発活動を行うか、話し合いを重ねます。また、他の自治体で活動する災害ボランティアコーディネーターとも積極的に情報交換をしています。

今年のささえ愛センターまつりで行ったストローハウス作りでは、自分でつくることで筋交いの重要性を認識してもらうことができ、大好評でした。外国人防災講座の参加者や出前防災講座の依頼も多くなり、震災をきっかけに防災意識が高まりつつあると実感しています。

2. 活動のきっかけは。…そして今は…。

平成7年の阪神・淡路大震災が発生した2週間後、仕事で現地調査に行き、そこで人生観が変わりました。企業人として生きる自分の中で、「生まれ育った春日井にボランティアで恩返しをしたい」という思いが強くなり、災害ボランティアコーディネーター養成講座を受講しました。その後、平成18年にみなさんのご協力により設立することができました。

多くの人に啓発するためには、『子どもの力』が重要です。彼らは興味を持つとすぐに参加し、声を出してくれる。その声につられて親も動きだす。人だかりができて活気がみなぎる。すごい力です。これを啓発に生かすとともに、防災だけにとどまらず「生き抜く知恵」を、春日井の子どもたちに伝えたいと感じています。

3. 活動の喜びは何ですか。



災害ボランティアセンター体験研修会

災害ボランティアコーディネーターは出番がないことが一番なのですが、啓発のための講座やイベントに参加された方から“ありがとう”と声をかけていただくことが、何よりのやりがいです。今後、防災意識が徐々に低下することも考えられますが、参加者が少なくなっても啓発を続けていくことが大切だと考えています。

市民活動団体イベントカレンダー



日	時間	イベント名	内容	団体名
8月6日(土)	10:00~11:30	ひだまりサロン	「テ伊・ビスひだまり」、 参加費 400 円	NPO 法人ワーカ ーズかすがい
8月20日(土)	8:00~10:30	川をきれいにして夏をさが そう! 2011	新東谷橋東側グラウンド ^ト 周辺、市内在 住の小・中学生と保護者先着 40 組 (80 名)、8/3 受付開始、参加無料、 詳細は環境政策課 85-6216 へ	かすがい環境まち づくりパートナ シップ会議
8月21日(日)	10:00~11:30	定例講座「西尾小学校区の歴 史一創立百周年記念ハト ^ト ブッ ク『さいお』より」	鳥居松ふれあいセンター、参加無料、 定員約 10 名、講師：富中昭智	春日井郷土史 研究会
8月23日(火)	10:00~11:30	“新米ママの”「0歳児子育て 広場」	鳥居松ふれあいセンター(和室)、親子 20 組、参加無料	子育て“だんだん”
8月26日(金)	10:00~12:00	健康増進セミナー	鳥居松ふれあいセンター、材料費(抹茶、 花等)1,500 円、定員 20 名	NPO 法人 MOA 自然農法春日井 文化事業団
8月27日(土)	18:00~21:00	BUONO LIVE	野菜とフルーツのカフェ BUONO、エキスパ ^ニ ネ ットがプロデュースする本格ライブ ^ト	NPO 法人まちの エキスパネット
8月30日(火)	10:00~12:00	家族介護者のつどい	総合福祉センター第 1 集会室、資料代 200 円	けあらーずサーク ル・てとりん
9月4日(日)	10:00~14:00	第一回ひだまりまつり	「テ伊・ビスひだまり」、活動紹介や 試食コーナー(有料)	NPO 法人ワーカ ーズかすがい
9月4日(日)	10:00~15:00	2011 健康救急フェスティバル 「手作りおやつ試食コーナー」	総合体育館、参加無料、 どなたでもどうぞ	春日井市食生活改 善協議会
9月10日(土)	18:00~21:00	BUONO LIVE	野菜とフルーツのカフェ BUONO、エキスパ ^ニ ネ ットがプロデュースする本格ライブ ^ト	NPO 法人まちの エキスパネット
9月13日(火) 27日(火)	10:00~11:30	講演会「私たちは何故たたら 製鉄にこだわるのか～鉄から文 献に無い歴史を見直します」	味美ふれあいセンター、2 回講座、市内 在住・在勤・在学の人先着 30 人、 資料代等 500 円、8/18 より電話で 受付(31-3522)	春日井たたら 研究会
9月17日(土)	10:00~12:00	家族介護者のつどい	ユープ あいち高蔵寺ニュータウン店 2F 集会室、資料代 200 円	けあらーずサーク ル・てとりん
9月18日(日)	15:00~16:30	講演会「愛し合っているのに 傷付け合う夫婦」	グリーンパレス春日井、定員 50 名、 参加無料	NPO 法人ギブアン ドテイク春日井
9月21日(水)	10:00~12:00	人間関係をよりよくしたい 人のための ^ニ 傾聴講座	総合福祉センターボランティアルーム、資料代 100 円、定員 15 名	ボランティアグル ープなないろの森
9月27日(火)	10:00~11:30	“新米ママの”「0歳児子育て 広場」	鳥居松ふれあいセンター(和室)、親子 20 組、参加無料	子育て“だんだん”
9月27日(火)	10:00~12:00	家族介護者のつどい	総合福祉センター第 2 集会室、資料代 200 円、	けあらーずサーク ル・てとりん
10月9日(日)	10:00~16:00	高蔵寺フォークジャンボリー	都市緑化植物園	NPO 法人まちの エキスパネット
10月9日(日)	15:00~16:30	講演会「危ない夫婦の再生 術」	グリーンパレス春日井、定員 100 名、 参加無料	NPO 法人ギブアン ドテイク春日井
10月15日 (土)	10:00~12:30	なごや環境大学「春日井築水 の森に学ぶ」ー築水の森に繰 り広げられる小さな生と死	少年自然の家玄関集合、定員 20 名、 資料代等 330 円、 ^ニ 座学のあと屋 外で季節の動植物など自然観察	かすがい東部丘陵 自然観察会